

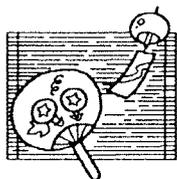
森下さち子ニュース

【2011年7月号】

和歌山市鳴神1145の6 Tel (474) 6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/>

7月


暑い！暑い！夏が来ました。今年は節電に協力しなければならぬとか。我が家はもともとエアコンが苦手で、あまりつけられないのですが、どこまで耐えられるでしょうか。



それでも、夜は窓を開ければ涼しい風が入ってきます。願わくば、元気にこの夏を乗り切れますように。みなさんも水分をこまめに摂る、睡眠を十分とるなど体調管理を万全になさって下さい。エアコンもあまり我慢して体調を崩すと本末転倒です。くれぐれもほどほどに。



〔6月定例市議会報告〕
日本共産党市議員団5人全員が登場、
一般質問を行いました。

6月21日から始まった市議会では、地震対策特別委員会（日本共産党からは森下さち子、松坂みち子議員）と環境保全対策特別委員会（渡辺忠広、南畑さち代議員）が設置されました。24日からは一般質問が開始しました。日本共産党議員による質問は以下の通りです。

森下さち子	農業政策について 防災対策について
松坂みち子	防災対策について 水道行政について
南畑さち代	環境問題について 防災対策について
ひめだ高広	防災問題について 公共交通について
渡辺忠広	防災対策について



議
会
報
告

森下さち子 一般質問 (6月27日)

「防災計画」と「被害想定」の見直しを！

3月11日の東日本大震災と同時に和歌山市でも津波に対する避難勧告が出されました。実際に避難したのは900人弱でしたが、これは4万人の対象者の2.2%にすぎません。また、避難場所となっている小学校の体育館へ避難された状況を聞くと、毛布や食料が足りない、誰が職員か分からず、この先の見通しも不明確で、いることが不安になった…などの声が出されました。この市民の声を把握することで今後の避難所のあり方などに活かすべきだと求めました。

先の2月議会で避難された市民へアンケートに取り組むべきだという声が相次ぎ、実施されましたが、集計がまだ終わっていないとのことでした。

和歌山市の防災計画の見直しについては、中央防災計画の見直しを待たなければなりません。当面、避難時に役立つように防災マップを更新すること、情報伝達のあり方や避難所の運営のあり方などに取り組むと市長は答えました。



鳥獣被害対策の充実を！



東山東は農業が盛んな地域ですが、イノシシやアライグマによる農産物への被害が多く深刻な問題となっています。最近ではその被害が周辺の地域、特に名草山を中心としたエリアに広がっています。農産物だけでなく民家への出没も頻繁で夜は怖くて出歩けないという状況になっています。安原、岡崎などへの被害が目立っており、さらなる対策の充実が必要です。

電気柵（防護柵）で田畑を囲う自衛やイノシシを捕獲し処分するために猟友会の協力を得るなど、市は取り組んできていますが、地元の農家のみなさんの声に応えるという点では十分ではありません。防護柵に出している補助金を増やすこと、イノシシの捕獲にかかるワナの材料費を支給すること、捕獲に関わる許可を弾力的に出すことなどにぜひ取り組むように求めました。

市長はここ数年のイノシシの被害は本当に深刻で個体数を減らすことが必要だという認識を示しました。また、海南・海草エリアとの連携で面的な取り組みのため、県も協議会を立ち上げ抜本的な対策を講じると答えました。

震災ボランティア 共産党派遣団第5陣出発!

北部地区委員会を始め紀北、南地区など、日本共産党は全県的に震災ボランティアに取り組んでいます。和歌山市を中心とする北部地区委員会では7月12日第5陣として朝、9人で読者や後援会の皆さんから提供を受けた救援物資と共に陸前高田市へ出発しました。今回、議員団からは姫田高宏議員、松坂美知子議員が参加しました。

【市議団ブログ(7/13) 松坂みち子より】

火曜日の朝、和歌山を出て新潟で一泊し、総走行時間(休憩時間も含めて)16時間半かかって到着しました。宿泊は一ノ関、ボランティアは明日から、陸前高田市で行う予定です。

今日は、支援物資を陸前高田のセンターに届け、その後陸前高田と大船渡の町を見て回りました。テレビで見ていた光景が目の前にありました。

明日から少しでも役に立つよう働きます。

2011原水禁世界大会in長崎 代表派遣カンパにご協力を!

今年も暑い夏がやってきました。8月には長崎で原水禁世界大会が開かれます。

議員団からは松坂みち子議員が参加を予定しています。いま多くの方を大会へ送るために派遣カンパをお願いしています。カンパして下さる方は、森下さち子までご連絡を下されば取りに伺います!!みなさんのご協力をよろしくお願いします。



《熱中症予防》

上手に水分を補給しましょう

◆いつ飲む?

寝起き、就寝時、入浴前後、午前10時・午後3時など食事以外の時間にも飲みましょう。



◆どんなものを飲む?

基本的には水がお茶。ミネラルウォーターなら、不足しがちなミネラルが補えるためおススメ。スポーツなどでたくさん汗をかいた時には、スポーツ飲料のように塩分や糖分が入ったものもよい。清涼飲料水には、糖分が多く含まれているものがあるので、表示を見て確認を!

◆どのように飲む?

「のどが渇いた～」と思った時では、もう遅いという説も。水分補給はこまめに、一気に飲むのではなく、噛むようにして飲みましょう。

◆「水分不足」「摂り過ぎ」どちらも注意!

人間の体は約60%が水分。これが、わずか5%でも不足すれば頭痛や体温上昇、脈拍上昇などの症状を起こします。反対に、水分を摂り過ぎて体内の水分が数%でも増えると、過剰な水を処理するために腎臓に負担がかかり、体内の老廃物を処理しきれなくなってしまうため、体がだるくなったり疲れやすくなったりむくみを起こしたりしてしまいます。



特に注意が必要なのは、1日中エアコンの効いた部屋にいて、あまり汗をかかず尿量も少ない人。こんな人は、冷たい飲み物ではなく温かい飲み物や、カフェインの入ったものを飲んで尿量を多くしたり、ときどき外に出てエアコンの中にはばかりいないように注意しましょう。

*持病のある方や食事その他の制限のある方は医師とも相談し、適切な水分補給を行いましょう。

おつきく なあれ

森下さんちの
元幹(ん
成長日記

東日本大震災から4ヶ月が経過しました。東北など被災地では3ヶ月ずっと余震が続き、精神的にも大変な状況だと報道されていきました。そんな中、先日、和歌山県でも紀南を中心に震度5強の地震があり、「すわ、南海・東南海地震か」と思われましたが、和歌山県では大きな揺れにならずホッとしました。その時、私はちょうど元哉を駅へ迎えに行き帰宅した直後でした。元哉の携帯電話に緊急地震速報が入り、「おかあ揺れるぞ!」と私の肩を引き寄せて、ひしひしと抱きしめてくれました。揺れの怖さよりも元哉の行動に感激して、ウルウルしてしまっただけでした。大学に行きはじめてから、朝早にもかかわらず、必ず自分で起きて、授業を受け、「無遅刻・無欠席」を通してきます。高校生の時には迷い、悩んでいた日々がウソのように、前を向く姿勢が元哉の心をさらに成長させているのでしょうか。だとすれば、これほどの喜びはありません。